

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	文化産業観光部文化振興課
施設名称	2	東京都台東区立下町風俗資料館	指定管理者	公益財団法人台東区芸術文化財団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 台東区の特長である下町文化の保存、育成、調査研究等を行い、区民文化の振興を図る。
(2)	[所在地] 台東区上野公園2-1 [規模] 延べ床面積1,071.16㎡ RC造 地上3階地下1階建 搭屋 収蔵庫、荷解作業室、燻蒸室、更衣室、機械室、身障者用便所、展示室、休憩室、事務室、エントランスルーム、図書室、写真室、暗室、エレベータ機械室など
(3)	[委託事業] 下町の歴史、芸術、風俗、産業等に関する実物、標本、模型、文献などの資料の収集、保管、及び展示。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の整理整頓、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。 [自主事業] 特別展「明治・大正・昭和の子供たち～資料でつづる下町の子供の世界～」、企画展「下町のベースボール いつでもどこでも野球があった」、芸術・技術実演会「定期実演会（紙芝居、伝統工芸実演会）、伝統工芸体験教室（版木で年賀状、木目込み人形）」
(4)	[利用者] 全来館者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 開館日：休館日（月曜日/12月29日～1月3日/特別整理期間等）を除く 開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
(6)	[人員体制] 14名 （内 訳）常勤固有職員（1）派遣職員（1）再任用（1）会計年度任用職員（2）研究員（2）専門員（1）特例嘱託員（6） （前年増減）研究員1名増、専門員1名減

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	19,413,000	14,867,063	18,277,000	16,879,224
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	19,413,000	14,867,063	18,277,000	16,879,224
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	5,676,000	4,588,608	6,682,000	6,681,450
	維持管理費（委託料・賃借料）	10,745,000	8,561,493	9,338,000	8,682,384
	修繕費	800,000	284,845	100,000	87,399
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（消耗品費等）	2,192,000	1,432,117	2,157,000	1,427,991
	計	19,413,000	14,867,063	18,277,000	16,879,224
収支			0		0

3. 活動指標	単位	（目標値）R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
開館日数	日	20	153	268	303

4. 成果指標	単位	（目標値）R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者数	人	3,000	11,423	25,508	44,147

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

リニューアル工事で令和5年度より閉館するため、42年の歴史をふり返る展示を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のためギャラリートークの開催は控えたものの、感染症対策を行いながら一部体験コーナーを再開し、伝統工芸実演会や体験教室を実施した。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書・報告書等の作成・提出をはじめ必要な手続きを適切に行うとともに、必要な事項について区と協議しながら、適正な管理体制のもと運営が行われた。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	不特定多数が参加するギャラリートークは感染対策が難しかったため中止としたが、パーティションの設置など感染症対策を行いながら一部体験コーナー、伝統工芸実演会及び体験教室を実施した。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	備品及び物品の管理は適切に行われた。また施設の修繕については、付設展示場の管理についても区に迅速に連絡し適切な対応を行った。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	展示全体のキャプションの文字を大きくしたり、英語表記のキャプションやエレベーター内表示やトイレ表示は、英語・フランス語・韓国語・中国語の表記を追加するなど、利用者の声を取り入れて、サービスの向上に努めた。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設のパンフレットの外国語版を2か国語併記を2種類作成し、在庫管理を簡略化し、管理経費の効率化を行った。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<p>良好</p> <p>(98 / 110点)</p>	<p>【所見】</p> <p>令和4年度は、令和6年度3月のリニューアルオープンに向けた大規模改修工事の進捗を管理するとともに、SNSを活用した季節展示を紹介するなど、利用者サービスの向上につながる展示や事業活動を行った。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>感染症拡大防止のため、予定していたギャラリートーク等も中止せざるを得なかった。令和6年度のリニューアルオープン後も、来館者や社会のニーズに適った取り組みを継続して実施する必要がある。</p>
--------------------------------------	---	--